

日祭日における頭部の画像紹介検査の受け入れについて（確認）

日祭日の画像紹介検査において、頭部外傷等の頭部検査（頭部検査は対応に緊急（骨折・出血・梗塞の場合）を要することがある。）で所見があった場合、日祭日の少ないスタッフ数の中で受け入れることは、患者への適切な対処が遅れてしまうことや、本来の画像紹介検査の流れ（医師が検査オーダーを出すのみ）とは違う対応が医師に求められるため、緊急の処置が必要な患者とかぶっているときなどでは迅速に対応していくことは非常に困難な場合があります。

また、頭部の場合、患者が帰宅後に急変する可能性もあり安全面でも懸念されるところであります。

下表は、2022年11月1日～2023年10月31日（1年間）の画像紹介全件数と頭部検査に限定した件数データです。

日祭日の頭部検査は、749件中6件（全体の0.8%）で、日祭日の頭部検査の需要は少ないと考えられます。

また、日祭日の頭部検査で65歳以下（現役世代）は、749件中1件（全体の0.13%）となり、さらに日祭日の頭部検査の需要（日祭日にこだわる理由）は少ないと考えられます。

したがって、日祭日の頭部検査の受け入れについて限りなく影響が少なく、かつ画像紹介の件数枠も変わらない（収益は変わらない）ので、日祭日の頭部検査は平日施行へ変更させていただきます。

【画像紹介の件数（2022年11月1日～2023年10月31日（1年間））】

	CT	MRI	合計	全件数に対する割合（%）
全件数	129	620	749	—
頭部（全日）	1	41	42	5.61%
頭部（日祭日）	0	6	6	0.80%
頭部（日祭日：65歳以下）	0	1	1	0.13%

2023年12月8日 画像センター 岡田